



## ご入会の勧め

日本基礎造形学会

日本学術会議の協力学術研究団体の一つに、日本基礎造形学会があります。

今から 20 数年前、大阪で美術やデザインを基礎から問い直そうとする研究会が産声を上げました。その集団はやがて全国へと拡大し、地域の研究会から日本の学会へと拡張していきました。

元来自然科学と対極にあると考えられる視覚芸術の世界を、科学的手順をたどりながら探求し、新たな知見を模索すべく、やがて全国から研究者や作家、教育者が集い、一つのクラスターが形成されてまいりました。

この潮流は、さらには東アジアへと拡張を続け、韓国や台湾、また中国の各処に、「基礎造形学会」という組織が発足することとなり、現在もその拡張を続けています。

<基礎>というキーワードのもとに、美術やデザインや工芸に関わる様々な形態や内容の研究が一堂に会して、情報を共有し合い、感化し合い、新たな造形芸術への新基軸を構築しようと、交流を深めてきました。

これまでの、研究組織としての四半世紀という時間は、やっとその土台をならし終えたに過ぎない短いものです。本学会は、次のステージに向けて飛躍をすべき時期を迎えています。

皆様の様々な活動を、この学会の中で、更なるステージに進化させませんか。

日本基礎造形学会へ入会して、研究活動と交流の場を拓きましょう。

様々な学問分野には、社会の変化を的確に捉え、その要請に応える機能が期待されていますが、造形研究・教育の分野も例外ではありません。時代に翻弄されることなく問題の解決方法を提案できるのは、狭い分野に特化して硬直しがちな応用学よりも、広い視野から柔軟に対処できる基礎学の方であり、造形分野においては基礎造形学であると思います。

造形研究、教育、創作に携わる皆様、また、その分野の大学院生・学生の皆様、研究交流、情報交換、論文・作品発表の場をお探しならば、本学会へのご入会をお勧めいたします。

### 本学会が目指すもの

本学会は、造形芸術の基礎に関する諸問題を多方向から様々な方法で研究し、造形活動全般の向上発展に寄与することを目指します。

### 造形の基礎学と基礎造形学

造形ジャンルに広く共通する基礎的事項（色、形、光、材料、空間、運動、発想法等々）を基礎造形の研究対象として捉え、それらの解明のために造形の基礎学（色彩学、形態学、構成学、造形心理学、創造工学等々）を援用して基礎造形学の基盤強化を図ります。

### 本学会の特色

#### 1. 理論と表現、アートとデザインが共存

造形ジャンルを広く網羅し学際的に捉えており、構成員は研究者、教育者などの理論系と造形作家、デザイナーなどの表現系の人々で、相互の立場を尊重しつつ運営しています。

#### 2. 造形作品、制作報告も研究業績に

年に一度各地で開催される大会は、理論研究（口頭発表、ポスターセッション）と表現研究（作品展示、ギャラリートーク）双方の発表の場となっています。学会誌『基礎造形』も論文集と作品集からなり、それぞれに審査制度を設けて同等の業績として認定します。

#### 3. 国際学会を共同運営し研究交流を促進

東アジアの4つの国と地域（日本、韓国、中国、台湾）の基礎造形学会で構成する「アジア基礎造形連合学会」が隔年に各地持ち回りで大会を開催し、国際交流を深めています。会員であれば誰でも参加資格が有り、条件を満たせば口頭発表、作品発表もできます。

#### 4. 社会貢献活動を推進

日本学術会議協力研究団体に認定された学会として、我が国の学術文化の発展に寄与すべく、活動の質の向上に努めています。また、国内で開催する本学会の大会は開催地の一般の人々にも公開され、学術、芸術による地域貢献の一翼を担っています。

あなたもぜひ入会され、研究活動と交流の場を拓きましょう。そして、ご一緒に基礎造形学の発展を通じて我が国と東アジアの学術、文化、芸術の発展に寄与しましょう。

## 会員になると

- 日本基礎造形学会論文集・作品集「基礎造形」(年刊)、会報(季刊)が届きます。
- 日本基礎造形学会論文集・作品集への投稿ができます。
- 日本基礎造形学会大会にて口頭発表、基礎造形作品展にて作品発表ができます。
- アジア基礎造形連合学会参加国(日本・中国・韓国・台湾)主催の、国際学会および作品展での口頭発表・ポスター発表・作品発表ができます。
- 著書や展覧会(個展・グループ展)案内などの情報を学会HPで広報します。

## 入会金・会費について

- 入会金は、正会員、団体会員とも1,000円(学生会員は500円)です。  
(会員から紹介がある場合、入会金を免除します)
- 年会費は、1. 正会員 8,000円 / 2. 団体会員 20,000円 / 3. 学生会員 4,000円 / 4. 海外団体会員 8,000円です。
- 学生会員は入会時に在学予定期間を入会カードで事務局に届けてください。在学期間を過ぎた時点で正会員に組換えとなります。

## 入会手続き

入会希望の方は、HP (<http://www.kisozokei.com/entray/index.htm>) より入会カードをダウンロードし、記入済の入会カードを下記の事務局までメールでお送りください。追って事務局より入会金と年会費の振込についてメールにてご案内メールいたします。なお、御質問等ございましたら事務局まで御一報下さい。

※入会カードの送信後、2週間が経過しても事務局からの振込案内メールがない場合、メール送受信の不備が考えられますので、電話で事務局までお問い合わせください。

## 入会に関するお問い合わせ

日本基礎造形学会事務局 (2025年4月より)

〒501-0192 岐阜県岐阜市一日市場北町7-1 岐阜市立女子短期大学

TEL : 058-296-3131

E-mail : [webman@kisozokei.com](mailto:webman@kisozokei.com)

事務局長 : 奥村 和則